

中学受験で大切なのは 勉強を楽しむ“好循環”を いかに生みだすか

今春、兄(侑生さん)が通う東京大学に晴れて合格した小橋りささん。兄妹そろって、サピックス自由が丘校が開校したころからサピックス小学部に通っていた。サピックスの思い出を含め、中学・高校時代の生活、それぞれの勉強法などについて、お二人を教えた眞田素先生と中山伸幸先生が、お話をうかがいました。

今春、兄妹そろって
東大生になりました

眞田 まずはりささん、東京大学合格、おめでとうございます。いよいよ、お兄さんと同じく東大生になったわけですね。大学受験も中学受験のように順調でしたか。
りさ ありがとうございます。大学受験は中学受験と異なり、高校

生の頃、中山先生の塾で初めて上から2番目のクラスを経験するなど紆余曲折がありました。が無事合格できました。

眞田 小学部のころは常にトップクラスだったので、成績が下がったなんて少し意外ですね。

中山 高1の秋でしたか、私のところに来てきて、「いままでの自分を変えてがんばります!」と宣言したことがありますよ。
りさ ええ。ちょうどそのころ、

【出席者】

【東大法学部3年】
筑波大学附属駒場中高卒

小橋 侑生さん(兄)

【東大理1年生】
筑波大学附属中高卒

小橋りささん(妹)

【司会】

サピックス教務部部長

眞田 素先生

グループ代表

中山 伸幸先生



勉強以外のことに関心が向いたりして、人生で初めてともいえる挫折を経験しました。「このままどこまでも成績が下がっていくのではないか」という漠然とした不安と、「やらなきゃ」という焦りでいっぱいでした。友だちや先生に相談したりすることによってか立ち直り、大学合格にこぎつけることができました。

侑生 多くの通っていた筑駒もそうでしたが、高校受験で入ってくる人は英語のレベルが高く、内部生のなかには最初は焦る人がいますが、妹もその一人だったのだと思います。



小橋 侑生さん(兄)
東大法学部3年

眞田 なるほど。理由がはっきりしているわけですから、前向きに取り組むことが大事ですね。

サピックスの授業はただただ「楽しかった」

眞田 さて、時間を少しさかのぼって、サピックス小学部時代の思い出をうかがいたいと思います。りさ 私は当時小学校3年だった兄と同時に、小1の終わりからサピックスに通いはじめました。塾も、そこで教える先生方も大好きで、塾は学校と同じように、当たり前のものとして私の生活のなかにはありました。

サピックスで勉強することはとても楽しいものでした。テキストやプリントの管理も全部自分でやりました。親から「やりなさい」などと強制されたことはまったくありません。次々にやってくる新しい知識を学ぶことは、まるでゲームのように楽しく、嫌だと思ったことは一度もありません。

侑生 ぼくは「親に見てもらって



眞田 素先生

いる」感が強かったかな。一人目ということもあったのか、親の接し方もまったく違って、「ちゃんと整理しなさい」とか、いろいろ言われていました。

りさ それはあまりにも片付けなからでしょ。(笑)。

中山 中高時代も、ご両親は塾の保護者会にはほぼ毎回参加されていましたから、りささんの受験にも関心をお持ちだったと思います。「関心は持つが干渉はしない」という姿勢だったのではないのでしょうか。

りさ サピックスの先生は面倒見のいい先生ばかりで、フレンドリーだったので、どんなことでも話していた思い出があります。それ

に自尊心をくすぐるというか、乗せるのがうまくて、モチベーションを上げてくれるから「もつとやろう」って気持ちになるんです。

**中学受験も大学受験も
塾選びが重要な要素です**

侑生 ぼくたちの経験から言うと、中学受験も大学受験も、塾選びはとても重要だと思います。

りさ 私は小学生のとき、眞田先生に大きな影響を受けて算数が大好きになりました。中学以降の数学で新しい概念が出てきても、それを楽しめたのは、眞田先生のおかげだと思います。

また、大学受験に向けて勉強していくなかで、一番好きな教科が英語だと気づき、将来は英語に関わっていきたいと考えるようになりました。これは高1から受験直前まで教わった中山先生の



「『先生』が塾選びの大きなポイント」 ●りささん

「中学受験は家族でがんばっている感じが強かった」

●りささん

影響が大きかったと思います。学習システムもさることながら、「先生」も塾選びの大きなポイントだと思います。

侑生 評判のいい塾があったら、とにかく一度体験して、自分の肌に合うかどうか判断することが大切だと思います。塾に求めるものは人それぞれですからね。また、小学生だったら、保護者の方の感触も重要だと思います。

りさ サピックスは、どの先生も授業の質が高く、生徒の勉強や受験に対する意欲を高めるのが上手でした。カリキュラムもすばらしく、テキストもプリントも、「これをやっていれば大丈夫！」と信じてことができました。おかげで中学受験ではまったく苦しみむことなく、楽しく臨むことができました。

侑生 妹が言うように「新しいことを学ぶ↓できる↓ほめられる↓もつとやりたい↓さらに学ぶ」という好循環にはまるのが、とくに中学受験ではカギだと思っています。逆に「やってもできない」「ほめられない」では、自信をな



小橋りささん(妹)
東大理工一年

くしてしまいます。

「添削や「フィードバック」
塾は力を見極めてもらう場

りさ サピックスはクラスに一体感があつて、友だちもやる気があつて、いい雰囲気でした。

侑生 たとえば大学では、先生がひたすらしゃべっているだけの授業がありますが、それではおもしろいわけがありません。その点、サピックスは、先生とコミュニケーションしているイメージがあつて、とても良かったです。

中山 やはり、そのような印象を

持っていたのですね。私たちは、こちらが投げた球を生徒がそれぞれどう返してくるかをとても楽しみにしています。

眞田 サピックスの先生は、授業中に生徒がプリントをやっている最中も巡回して、解き方やスピード、その子の弱点などを見ています。ただ答えがあつていれればいいわけではないのです。

侑生 サピックスは添削やフィードバックで、しっかりと自分の現状を認識させてくれたこともあり、がたがたです。そして中山先生にも高校の3年間、毎回添削していただきました。

りさ そのときどきの自分の力を見極めてもらうことは、とても重要です。自信も大切だけど、冷静な現状認識はもっと重要です。

合格へのモチベーションを
どうやって高め、維持するか

眞田 中学受験と大学受験の違いのようなものはありましたか。

りさ どちらも、最終的には自分

がやらなければいけないという点では同じです。大学受験はとくに、向上心というか、自分を自分で追い込むことができなければいけないと思います。親に言われてやるようでは、合格はおぼつかないと思います。

侑生 いま思えば、中学受験と違い、大学受験に向かう時期はちょうど反抗期とぶつかるので、親の言葉を素直に聞けなくて、本当に「うるさい」だけに思えてしまっていましたね。

中山 そうすると大学受験時の相



談相手は友だちになるのかな。

りさ そうですね。中学受験は家族でがんばっている感じが強かったのですが、大学受験は、高校も塾もいっしょの友だちとがんばっている感じでした。私の場合、共通する相談相手は塾の先生かな。

侑生 中高では学校全体で大学受験に臨む雰囲気があつて、そうした友だちの存在は大きかったですね。小学生のときは自我もまだ確立していないので、妹のように「サピックスが楽しくてたまらない人」は別として、親がやる気を引き出してあげることが大切ではないでしょうか。共通するのは、目標に向けてのモチベーションが受験の最大の武器だということ。モチベーションがないと、勉強、とくに受験勉強は維持していけないと思います。

大学がゴールじゃない！
これからは自分磨きの勉強を

眞田 りささんは大学生になったばかりですが、大学生活や将来に

向けての抱負は何かありますか。

りさ 大学では、大学でしかできないことをたくさんやりたいと思っています。勉強に関しては、受験のための勉強は終わったので、これからは自分を磨くために自発的に本を読み、いろんな人と出会って人脈を広げていきたいと思っています。文化的なサークルにも、運動部にも入りたいし、とにかく「青春」したいです。

中山 「自分磨き」とは、すばらしい目標ができましたね。大学では多様な価値観を持つ友だちが全国から集まるので、そういう意味でも楽しみですね。

眞田 では最後に、これから中学受験に臨む後輩たちへのメッセージをお願いします。

りさ 中学受験では何か特別な深い思考などが要求されるわけではありません。サピックスで勉強量をしっかりとこなせば、だれでも志望校を突破できると思います。

侑生 とにかく勉強を楽しむこと。いま流行の『脳トレ』のようなゲーム感覚で勉強に臨めばよいのではないのでしょうか。

りさ たとえばサピックスの授業のように、プリントを次々とこなすなど密度を高め、いつも忙しく勉強していくほうがいいと思います。

侑生 確かにひまな時間がないほうが、迷いが生じることなく、集中力も持続するでしょうね。中学受験は「勉強習慣」がついているかどうかが分かれ目。サピックスに通っていれば、知らず知らずのうちにそうした勉強習慣が身についているから、受験だけでなく、中高時代の勉強にもとても役に立ちます。

りさ サピックスは先生もみんな優しいし、しっかり受け止めてくれる先生ばかり。悩みや不安があ



中山 伸幸先生

ったら、頼ってあげばきっと解決に導いてくれますよ。

兄妹 塾で得られる知識や友だちの人生にとつてもとても価値のあるものです。自分と塾の先生を信頼していれば絶対大丈夫だから、自信を持ってがんばって！

眞田 後輩への心強い応援メッセージをありがとうございます。そして本日はどうもありがとうございます。

「中学受験は『勉強習慣』がついているかどうか分かれ目」

● 侑生さん

卒業生座談会

